

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気に この街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

# ずっと元気

けいはん医療生協ニュース

URL <http://www.keihan-healthcoop.net> e-mail [info@keihan-healthcoop.net](mailto:info@keihan-healthcoop.net)

発行 2020年3月1日 No.293

けいはん医療生活協同組合  
地域サポートセンター

〒571-0061 門真市朝日町20-15  
☎ 072(882)5025  
FAX 072(882)5048

# 集った 見た 聴いた 話しかった そして めっちゃ楽しかった

2月9日 北河内に春をよぶつどい



パネラーの方々

の多岐にわたるケアの中身を紹介しました。小田巻講師はさらに、厚生労働省の地域包括ケアシステムは「自助や互助の役割」を強調しているが、「意思決定過程における市民の参加」という観点が重要であると指摘。

メインパネラーの小田巻友子講師(松山大学経済学部)は、高齢社会においては個人の困りごとが社会構造・地域構造の変化とからみあい、「社会課題」に変わると説き、その解決には地域住民、自治体、NPO、企業、社会福祉協議会、協同組合等の協同実践が不可欠と主張。



小田巻講師

協同が重視される社会的背景のなかで介護職、ヤングケアラー等を取り上げ、自らのゼミナールにいた学生ケアラー

## 6000人!! 寝屋川市民会館に

「手をつなごう」誰ひとり取り残さない安心のまちづくり、を合言葉に開催されたつどいは、目標をはるかに超える参加者数となり、大成功しました。1面、2面でその速報を掲載いたします。

### トークセッション メインパネラー

地域福祉の前進のために医療福祉生協の役割は大きいとして、ヘルスコープおおさかのたまり場(居場所)、コープしがの「ふくし情報電話」の事例を紹介。

最後に、多様な主体が集い、交流、議論し活動を展開していくようなプラットフォーム形成、社会資源の有機連携のために、医療福祉生協がその多様性・多層性を活かしていくことの大切さを強調しました。



松野迅氏のやわらかな語り

当日のプログラムは次の通りです。優美な演奏と軽妙なトークに、女性の多い会場はまさに「春の雰囲気」に。

### 松野迅 ヴァイオリンコンサート

50人を超える女子高生が、全国トップ水準のダンスを2曲も披露してくれました。参加者からは、「すごい迫力」、「若いエネルギーにパワーを

もらった」、「孫娘もあんなに元気はつらつな少女になってくれたら…」といった感想がだされています。



1曲目激しいダンス



2曲目一瞬の静寂



そして動へ



ピアノは土屋友成氏

- ★エルガー  
・愛のあいさつ
- ★ベートーヴェン  
・スプリング・ソナタ  
より第1楽章
- ★ドヴォルザーク  
・ユーモレスク
- ★瀧廉太郎  
・荒城の月
- ★瀬越憲  
・すみれ
- ★モンテ  
・チャルダッシュ